

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎0120-154-052)
2019年4月 相談集計報告

○全体の特徴

- 全体で1,143件の相談が寄せられ、前年同月の987件を上回った。年代別では40代、50代が全体の半数以上を占めた。
- 業種別については、5カ月連続で「医療・福祉」（143件・20.3%）が最も多く、先月同様「サービス業（他に分類されないもの）」（131件（18.6%））が二番目に多かった。
- 相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」（148件・12.9%）が先月に続いて最も多かった。
- 具体的な相談では、「仕事に対して不真面目な部下を注意したら、同僚からパワハラの疑いをかけられている」「会社が顧客とのローン組みで不正まがいのことを行った。立ち行かず、誰かが責任を取ることにになり、経緯書では濡れ衣を着せられて私のせいにされている」などが寄せられた。

		2019年			2018年		
集計対象期間		4月1日～4月30日			4月1日～4月30日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,143			987		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	583	51.0%	男性	553	56.0%	
	女性	560	49.0%	女性	434	44.0%	
	その他	0	0.0%				
年代 (不明除く)	10代	8	1.1%	10代	3	0.4%	
	20代	95	13.1%	20代	100	12.4%	
	30代	132	18.3%	30代	179	22.2%	
	40代	193	26.7%	40代	257	31.8%	
	50代	194	26.8%	50代	183	22.6%	
	60代	82	11.3%	60代	74	9.2%	
	70代	19	2.6%	70代	12	1.5%	
雇用形態 (未報告除く)	正社員	596	52.2%	正社員	493	53.1%	
	パートタイマー	189	16.5%	パート	165	17.8%	
	アルバイト	67	5.9%	アルバイト	44	4.7%	
	派遣社員	74	6.5%	派遣社員	60	6.5%	
	契約社員	68	6.0%	契約社員	90	9.7%	
	嘱託社員(再雇用含)	10	0.9%	嘱託社員	14	1.5%	
	臨時・非常勤職員	6	0.5%	臨時・非常勤職員	8	0.9%	
	その他	132	11.6%	その他	54	5.8%	
業種(上位) (不明除く)	1位	医療・福祉	143	20.3%	製造業	133	20.3%
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	131	18.6%	サービス業(他に分類されないもの)	117	17.9%
	3位	製造業	115	16.3%	医療・福祉	113	17.3%
	4位	運輸業	75	10.7%	卸売・小売業	78	11.9%
	5位	卸売・小売業	66	9.4%	運輸業	43	8.6%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	148	12.9%	パワハラ・嫌がらせ	168	17.0%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	103	9.0%	解雇・退職強要・契約打切	105	10.6%
	2位	雇用契約・就業規則	103	9.0%	雇用契約・就業規則	101	10.2%
	4位	年次有給休暇	97	8.5%	退職金・退職手続	75	7.6%
	5位	退職手続	88	7.7%	年次有給休暇	45	4.6%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	27	2.7%	新聞・雑誌	17	2.0%	
	ラジオ・テレビ	21	2.1%	ラジオ・テレビ	18	2.1%	
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	73	7.4%	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	101	11.6%	
	ホームページ	621	62.8%	ホームページ	495	57.1%	
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	17	1.7%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	13	1.5%	
	紹介	116	11.7%	紹介(労基署等)	57	6.6%	
	その他	114	11.5%	その他	166	19.1%	

【参考】2019年4月 連合本部 インターネット労働相談受付件数 49件